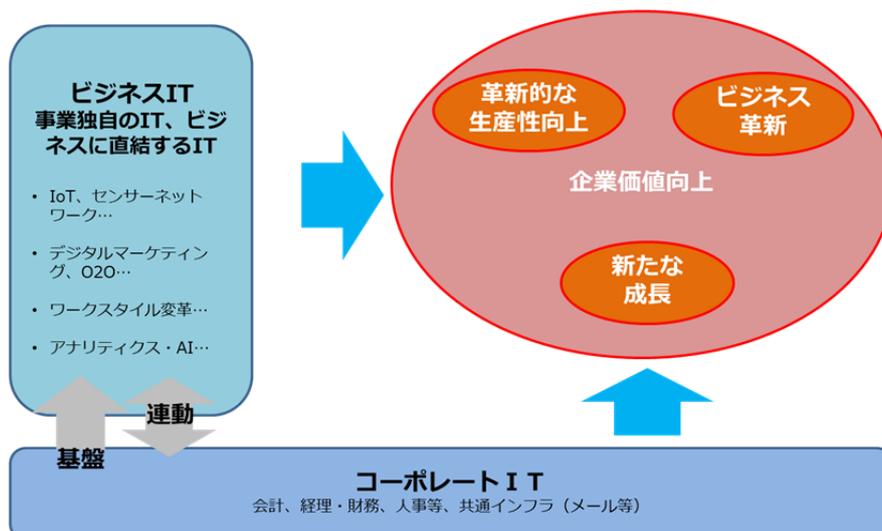


攻めの IT 経営に関するアンケート調査 2016 質問項目一覧

本調査における用語の説明

用語	説明
企業価値向上のための IT 活用	<p>以下 3 点のような取組みを「企業価値向上のための IT 活用」と定義しています。</p> <p>1「新たな成長」に資する IT 活用 顧客との関係の強化、新地域、新セグメントへの展開商品・サービスの質改善等により、既存の事業ドメインを変えずに収益における成長を目指す取組み</p> <p>2「革新的な生産性向上」に資する IT 活用 業務そのものの自動化・不要化、働き方の変革等により、革新的な生産性の向上を目指す取組み</p> <p>3「ビジネス革新」に資する IT 活用 これまでになかった価値を創出したり、これまで存在しなかった顧客・市場を創造することで、新たなビジネスモデルを実現したり、新たな事業分野へ進出する取組み</p>
コーポレート IT	会計、経理・財務、人事等の IT システム、および共通 IT インフラ（メール等）
ビジネス IT	事業独自の IT（ビジネスに直結する IT）

企業価値向上とビジネスIT・コーポレートITの関係(イメージ)



WEB アンケートにて回答をお願いしたい項目について

- 「複数回答可」の指定がない場合は、あてはまる選択肢 1 つを選んでください。
- ②の記述欄に関しては、①で回答いただいた内容の「エビデンスとなる情報」としてご記入をお願いしております（記述いただいた内容自体を評価する質問ではありません）。
- ③は別途発表している「攻めの IT-IR ガイドライン」と連動している項目について、公開しているかどうかを追加で質問しております。

I 経営方針・経営計画における企業価値向上のための IT 活用

Q1 経営方針および経営計画における企業価値向上のための IT 活用

- ①経営方針および経営計画（中期経営計画・統合報告書等）の中に企業価値向上のための IT 活用が含まれていますか。

1. 含まれている
2. 含まれていない

「1. 含まれている」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

- ②その内容が記載された経営方針または経営計画の資料名・URL 等をご記入ください。

例：株主通信の中に記載

- ③その内容を IR 資料等で公開していますか。

1. その内容を IR 資料等ですでに社外に公開している
2. 社外への公開を準備中である
3. 公開する予定はない

Q2 企業価値向上のための IT 活用計画

①企業価値向上のための IT 活用計画（「中期 IT 戦略」等）があり、スケジュール等を含め具体化していますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 企業価値向上のための IT 活用計画があり、スケジュール等も含めて具体化している2. 企業価値向上のための IT 活用計画がない |
|--|

①で「1. 企業価値向上のための IT 活用計画があり、スケジュール等も含めて具体化している」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②その IT 計画の具体的名称をご記入ください。

例：中期 IT 投資計画

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である3. 社内では周知されているが、公開の予定はない |
|--|

Q3 経営トップのメッセージ

①経営トップのメッセージとして、企業価値向上のための IT 活用について発信していますか。

1. 社内および社外に発信している
2. 社内に発信している
3. 発信していない

①で「1. 社内および社外に発信している」または「2. 社内に発信している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②そのメッセージが記載された資料名・メディア名称・URL 等をご記入ください。

例：週次の社内報

Q4 経営トップの IT の最新技術や新たな活用事例を知る機会

①経営トップが IT の最新技術や新たな活用事例を知る機会として、どのようなものがありますか。（複数回答可）

1. 新聞・雑誌等のメディア、SNS 等のソーシャルメディア
2. 経営者個人のつながり、経営者が参加しているコミュニティ
3. セミナー等への参加
4. 海外等の視察
5. CIO、IT 部門長等からの定期的なレポート、レクチャー等
6. 特にない

② で 1～5 を選択した場合、以下②にもお答えください。

②具体的な内容（メディア名称、コミュニティ名称、会議体の名称等）をご記入ください。

例：日経新聞、業界の経営トップの集まり（月 1 回）

Q5 実質的な IT の統括責任者（CIO 等）の位置づけ（1）

①実質的な IT の統括責任者（CIO 等）はどのようなお立場ですか。

1. 役員が IT の統括責任者を務めている
2. 役員ではない部門長が IT の統括責任者となっている
3. IT の統括責任者として該当する人はいない、あるいは認識されていない

①で「1. 役員が IT の統括責任者を務めている」または「2. 役員ではない部門長が IT の統括責任者となっている」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②実質的な IT の統括責任者（CIO 等）のお役職をご記入ください。

例：専務執行役員 業務改革担当

Q5①で「1. 役員が IT の統括責任者を務めている」または「2. 役員ではない部門長が IT の統括責任者となっている」を選択した場合、Q6～Q8 にもお答えください。

Q6 実質的な IT の統括責任者（CIO 等）の位置づけ（2）

①実質的な IT の統括責任者（CIO 等）は専任ですか、兼任ですか。

1. IT 統括の専任である
2. IT 統括以外に担当分野がある

②実質的な IT の統括責任者（CIO 等）の職務分掌をご記入ください。

例：IT の統括および全社横断の業務改革担当

Q7 実質的な IT の統括責任者（CIO 等）の位置づけ（3）

- ①実質的な IT の統括責任者（CIO 等）の責任範囲は、コーポレート IT（会計・経理・財務、人事等および共通 IT インフラ）のみですか。
ビジネス IT（事業独自の IT）も含まれますか。

1. コーポレート IT（会計、経理・財務、人事等、および共通 IT インフラ等）に加えて、全てのビジネス IT（事業独自の IT）を含む
2. コーポレート IT に加えて、一部のビジネス IT（事業独自の IT）を含む
3. コーポレート IT のみ（ビジネス IT の統括責任者はいない）
4. コーポレート IT のみ（ビジネス IT については別の統括責任者が存在する）
5. その他

- ②実質的な IT の統括責任者（CIO 等）に該当される方の責任範囲（部門名等）をご記入ください。

例：IT 部門と販売系部門のビジネス IT

Q8 経営トップと実質的な IT の統括責任者（CIO 等）のコミュニケーション頻度

- ①経営トップと実質的な IT の統括責任者（CIO 等）との対面での IT に関するコミュニケーションの頻度（定期的な会議を除く）はどの程度ですか。

1. 週に 1 回以上
2. 月に 1 回以上（週 1 回未満）
3. 2 か月に 1 回以上（月 1 回未満）
4. 半年～四半期に 1 回程度
5. 年に 1・2 回以下

- ②①で選択したコミュニケーション頻度について具体的な数字をご記入ください。

例：月に 1 回程度、都度必要に応じて

II 企業価値向上のための戦略的 IT 活用

Q9 企業価値向上のための IT 予算の確保

①「新たな成長」「革新的な生産性向上」「ビジネス革新」等を目指した企業価値向上のために、IT 予算のうち一定の金額または一定比率が確保されていますか。

1. 一定の予算枠を常に確保しており、増やすための取組みを実施している
2. 一定の予算枠を常に確保している
3. 年度予算ごとに決定している
4. 特段確保していない

①で「1. 一定の予算枠を常に確保しており、増やすための取組みを実施している」または「2. 一定の予算枠を常に確保している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②企業価値向上のための IT 予算について記載されている資料名をご記入ください。

例：FY20●●全社 IT 投資計画書／FY20●●IT 白書

Q10 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組みの有無

- ①「新たな成長」「革新的な生産性向上」「ビジネス革新」等を目指した、企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み（これまでおよび今後実施する取組みを含む）がありますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 具体的な取組みがあり、狙い・効果、スケジュールなどを明確にしている2. 具体的な取組みはない |
|--|

①で「1. 具体的な取組みがあり、狙い・効果、スケジュールなどを明確にしている」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

- ②その内容が記載された資料名・URL 等をご記入ください。

例：グローバル新生産体制を可能とする新 IT システム構築起案書

- ③その内容を IR 資料等で公開していますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である3. 社内では周知されているが、公開の予定はない |
|--|

**「Q10 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組みの有無」において、
「1. 具体的な取組みがあり、狙い・効果、スケジュールなどを明確にしている」
と回答された場合、Q11～Q17 にお答えください。**

「2. 具体的な取組みはない」と回答された場合、Q18 へお進みください。

Q11 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み内容 1 (1)

「新たな成長」「革新的な生産性向上」「ビジネス革新」等を目指した企業価値向上のための IT 投資プロジェクトの内容（これまで、および今後実施する取組みを含む）について、専用フォーマットをダウンロードし、記入したファイルをアップロードしてください。

複数ある場合には、貴社にとってより重要性が高い取組み 2 つについてご記入ください。
(Q11 および Q14 それぞれでアップロードしてください)

Q12 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み内容 1 (2) 達成目標

①Q11 で記入いただいた IT の投資プロジェクトの達成目標を設定していますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 定量的な目標および定性的な目標をともに設定している2. 定量的な目標を設定している3. 定性的な目標を設定している4. 達成目標を設定していない |
|--|

①で「1. 定量目標および定性目標ともに設定している」または「2. 定量的な目標を設定している」または「3. 定性的な目標を設定している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②設定した目標の概要等をご記入ください。

例：人工知能を利用したオープンデータとセンサー情報のビッグデータ分析による
マーケットシェア●●%拡大

Q13 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み内容 1
(3) 設定した目標の達成度

①設定した目標(定量および定性)をどの程度達成しましたか。

1. 目標を達成した
2. 現在目標の期限の前であるが、目標を達成できる見込みである
3. 目標は達成できなかったが、一定の成果が出た
4. 現在目標の期限前で、目標達成は難しそうな状況であるが、一定の成果が見込まれる
5. その他

①で1~4を選択した場合は、以下②にもお答えください。

②投資プロジェクトのレビュー資料名をご記入ください。

例：先進 IT 活用によるマーケット拡大施策に関する報告書

Q14 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み内容 2 (1)

「新たな成長」「革新的な生産性向上」「ビジネス革新」等を目指した企業価値向上のための IT 投資プロジェクトの内容（これまで、および今後実施する取組みを含む）について、専用フォーマットをダウンロードし、記入したファイルをアップロードしてください。

Q15 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み内容 2 (2) 達成目標

①Q14 で記入いただいた IT の投資プロジェクトの達成目標を設定していますか。

1. 定量的な目標および定性的な目標をともに設定している
2. 定量的な目標を設定している
3. 定性的な目標を設定している
4. 達成目標を設定していない

①で「1. 定量目標および定性目標ともに設定している」または「2. 定量的な目標を設定している」または「3. 定性的な目標を設定している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②設定した目標の概要等をご記入ください。

例：最新のセンサー技術を活用した全品質検査工程の 80%自動化

Q16 企業価値向上のための IT を活用した具体的な取組み内容 2

(3) 設定した目標の達成度

①設定した目標(定量および定性)をどの程度達成しましたか。

1. 目標を達成した
2. 現在目標の期限の前であるが、目標を達成できる見込みである
3. 目標は達成できなかったが、一定の成果が出た
4. 現在目標の期限前で、目標達成は難しそうな状況であるが、一定の成果が見込まれる
5. その他

①で1～4を選択した場合は、以下②にもお答えください。

②投資プロジェクトのレビュー資料名をご記入ください。

例：品質検査工程の自動化に関する報告書

Q17 売上高・営業利益の変化

①企業価値向上のための IT 投資を実施した前後の、企業全体としての売上高・営業利益はどのように変化しましたか。

※Q11・Q14 で記入いただいた企業価値向上のための IT 投資プロジェクトとの直接的関係を質問しているものではありません。

※Q11・Q14 で計画中の取組みについて記入された場合は、現在の状況をご記入ください。

1. 売上高、営業利益のいずれも増加している
2. 売上高のみ増加している
3. 営業利益のみ増加している
4. 売上高、営業利益ともに増加していない

②①の回答の裏付けとなる IR 資料名をご記入ください。

例：株主通信（FY2014）

--

Ⅲ 攻めの IT 経営を推進するための体制および人材

Q18 IT 戦略の立案・推進・評価を実施する会議体の設置、開催

①企業価値向上のための IT 戦略を、立案・推進・評価する会議体があり、それが定期的に開催されていますか。

1. 経営トップを含む関係役員レベルの会議体があり、定期的に開催している
2. 部門長レベルの会議体があり、定期的に開催している
3. 明示的には存在しない

①で「1. 経営トップを含む関係役員レベルの会議体があり、定期的に開催している」または「2. 部門長レベルの会議体があり、定期的に開催している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②会議体名および開催頻度をご記入ください。

例：全社 IT ステアリング会議（原則四半期に 1 回）

--

Q19 企業価値向上のための IT 活用の検討体制

①IT 活用を含めた企業価値向上のための、新規事業・新製品・新サービス等を企画する専門組織を設置、もしくは事業部門横断の検討体制の整備を行っていますか。

1. 新規事業等を企画する専門組織を設置、もしくは事業部門横断の検討体制を整備している
2. 既存部署が必要に応じて企画している
3. 明示的には存在しない

①で「1. 新規事業等を企画する専門組織を設置、もしくは事業部門横断の検討体制の整備をしている」または「2. 既存部署が必要に応じて企画している」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②該当する組織名・部署名をご記入ください。

例：経営企画室事業企画グループ／●●事業検討プロジェクト

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している
2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である
3. 社内では周知されているが、公開の予定はない

Q20 新技術の評価や適用の検討

①新技術の評価や適用の検討を行っていますか。

1. 定常的に新技術の評価や適用の検討を組織的に行っており、利用する際には IT アーキテクチャ方針との整合性を確認している
2. プロジェクトで必要となった際に評価しており、IT アーキテクチャ方針との整合性も確認している
3. プロジェクトで必要となった際に評価しているが、IT アーキテクチャ方針との整合性は確認していない
4. 行っていない

①で「1. 新技術の評価や適用の検討を組織的に行っており、利用する際にはアーキテクチャ方針との整合性を確認している」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②該当する組織名・部署名をご記入ください。

例：IT 企画部・技術グループおよびマーケティング部デジタルマーケティンググループ

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している
2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である
3. 社内では周知されているが、公開の予定はない

Q21 IT人材の社内育成・外部登用の計画策定

①企業価値向上のためのIT活用を支える人材を確保するために、社内育成・外部登用する計画を策定していますか。

1. 計画を策定し、その進捗を定期的にモニタリングしている
2. 計画を策定している
3. 計画を策定していない

①で「1. 計画を策定し、その進捗を定期的にモニタリングしている」または「2. 計画を策定している」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②その計画名・モニタリング周期（「1」の場合）等をご記入ください。

例・IT人材に関する研修・強化計画 ・年に1回状況を確認

③その内容をIR資料等で公開していますか。

1. その内容をすでにIR資料等で社外に公開している
2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である
3. 社内では周知されているが、公開の予定はない

Q22 IT 活用を推進するための提案制度

①企業価値向上のための IT 活用を推進するための提案制度等がありますか。

1. IT 活用に関する独立した提案制度がある
2. 社内全体の提案制度で運用している
3. その他（具体的に記入： _____）
4. 存在しない

①で「1. IT 活用に関する独立した提案制度がある」または「2. 社内全体の提案制度で運用されている」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②制度の名称や概要をご記入ください。

例：社内改善提案制度

Q23 IT 活用に取り組む人材の評価

①企業価値向上のための IT 活用に取り組む人材を評価する仕組みがありますか。

1. 企業価値向上のための IT 活用を推進する人材を評価する、全社的な仕組みがある
2. 一部の部門において、企業価値向上のための IT 活用を推進する人材を評価する独自の仕組み（例：IT 部門独自の仕組み等）がある
3. その他（具体的に記入： _____）
4. 存在しない

①で「1. 会社全体での IT 活用を推進するための人材を評価する仕組みがある」または「2. 部の部門において独自の IT 活用を推進するための人材を評価する仕組みがある」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②仕組みの名称や概要をご記入ください。

例：IT/R&D/製品開発の部署は、関連資格を取得すると、それぞれ人事評価でプラス評価

Q24 企業価値向上のための IT 活用についての普及啓発の取組み

①企業価値向上のための IT 活用について社内の理解を促すため、一般社員向けの勉強会など普及啓発の取組みを実施していますか。

- 1. 実施している
- 2. 実施していない

①で「1. 実施している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②取組みの概要をご記入ください。

例：IoT を活用した新規事業に関する説明会（IT 企画部・R&D 部門がレクチャー）

Q25 オープンイノベーションやエコシステムの活用

①企業価値向上のための IT 活用において、オープンイノベーションやエコシステム等を活用していますか。

- 1. 活用している
- 2. 活用を具体的に検討している
- 3. 活用していない

①で「1. 活用している」または「2. 活用を具体的に検討している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②実施・検討内容の概要をご記入ください。

例：データ分析におけるベンチャー企業●●社とのコラボレーション

IV 攻めの IT 経営を支える基盤的取組み

Q26 経営トップの情報セキュリティリスクについての認識

①経営トップをはじめ経営層は情報セキュリティリスクについて十分認識し対策を推進していますか。

1. 定期的に経営層が認識・協議する場があり、役員レベルでの責任者を CISO 等に位置づけている
2. 定期的に経営層が認識・協議する場がある
3. 通常では経営層の関与はほとんど無く、内外で事故・事件があった場合に
関与・対応している

①で「1. 定期的に経営層が認識・協議する場があり、役員レベルでの責任者を CISO 等に位置づけている」または「2. 定期的に経営層が認識・協議する場がある」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②その会議体等の名称、責任者の役職をご記入ください。

例：会議体：全社リスクマネジメントコミッティ 責任者：経営企画担当常務

--

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している
2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である
3. 社内では周知されているが、公開の予定はない

Q27 情報セキュリティポリシーの策定と体制の構築、リスク分析

①情報セキュリティポリシーを定めるとともに、日常の管理および事故時の即応のための体制を構築し、PDCA サイクルを定義して改善に向けて取り組んでいますか。

1. 情報セキュリティポリシー等を定め、管理・即応体制を構築するとともに、リスクの分析を行い、対策を講じている。また、PDCA サイクルを定義して、モニタリングや定期的な見直しを実施するなど、改善に向けて取り組んでいる。
2. 情報セキュリティポリシー等を定め、管理・即応体制を構築するとともに、リスクの分析を行い、対策を講じているが、PDCA サイクルを定義した、改善への取組みは実施していない。
3. 情報セキュリティポリシー等を定めていない

① 1 または 2 を選択した場合、以下②にもお答えください。

②その責任部署名をご記入ください。

例：業務改革本部・IT 企画部セキュリティグループ

Q28 経営トップの情報システム中断・停止リスク認識

①経営トップは、情報システムの中断・停止に対するリスクについて十分認識し、対策をとっていますか。

1. 定期的に経営層が認識・協議する場があり、役員レベルでの責任者が明確化されている
2. 定期的に経営層が認識・協議する場がある
3. 担当部門に対策を任せており、通常では経営層の関与はほとんどなく、内外で事故・事件があった場合に関与・対応している

①で「1. 定期的に経営層が認識・協議する場があるだけでなく、役員レベルでの責任者が明確化されている」または「2. 定期的に経営層が認識・協議する場がある」を選択した場合、以下②にもお答えください。

② その会議体名、責任者の役職名等をご記入ください。

例：会議体：全社リスクマネジメントコミッティ（SLA 状況および重大トラブル報告）

責任者：経営企画担当常務

Q29 情報システムの中断・停止に係る事業継続計画（BCP）策定と実行

①情報システム中断・停止時の事業継続計画（BCP）を策定するとともに、関係する全員が当該計画について認識しているかどうかを管理していますか。

1. 情報システム中断・停止時の BCP 等を定め、関係者に周知徹底するとともに、定期的に訓練を実施している
2. 情報システム中断・停止時の BCP 等を定め、関係者に周知徹底している
3. 情報システム中断・停止時の BCP 等を定めているが、実行は不十分である
4. 情報システム中断・停止時の BCP 等を定めていない

①で「1. 情報システム中断・停止時の BCP 等を定め、関係者に対する周知徹底するとともに、定期的に訓練を実施している」または「2. 情報システム中断・停止時の BCP 等を定め、関係者に対する周知を徹底している」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②その責任者の役職名等をご記入ください。

例：経営企画担当常務

--

Q30 経営トップのシステムの維持管理・改善に対する関与

①経営トップの関与の下、システムの維持管理・改善について、システムを大胆に刷新して、中期的に大局的なコスト削減や、攻めの IT 投資の土台となる基盤を整備する計画を策定していますか。

1. 経営トップの参画の下、システムを大胆に刷新して、中期的に大局的なコスト削減や、攻めの IT 投資の土台となる基盤を整備する計画を策定している
2. IT 部門に取組みを任せており、システムの維持管理・改善の計画策定に経営トップは関与していない

①で「1. 経営トップの参画の下、システムを大胆に刷新して、中期的に大局的なコスト削減や、攻めの IT 投資の土台となる基盤を整備する計画を策定している」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②その計画名（資料名）または経営トップメッセージ等の名称をご記入ください。

例：全社基幹業務システム再構築計画書

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している
2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である
3. 社内では周知されているが、公開の予定はない

Q31 システムの維持管理・改善方針策定と実行

①システムの維持管理・改善に係る方針や目標、ライフサイクル計画等を定めるとともに、具体的に実行されているかどうかを管理・モニタリングしていますか。

1. 方針や目標、ライフサイクル計画等を定めおり、具体的に実行されているかの管理・モニタリングを実施している
2. 方針や目標、ライフサイクル計画等を定めてはいるが、具体的に実行されているかの管理・モニタリングは実施していない
3. 方針や目標、ライフサイクル計画等を定めていない

①で「1. 方針や目標、ライフサイクル計画等を定めおり、具体的に実行されているかの管理・モニタリングを実施している」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②その責任部署名等およびモニタリング周期をご記入ください。

例：責任部署：IT企画部 モニタリング周期：年1回

--

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している
2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である
3. 社内では周知されているが、公開の予定はない

V 企業価値向上のための IT 投資評価および改善のための取組み

Q32 コーポレート IT に関する IT 投資評価の基準および評価プロセス

①コーポレート IT に関して、IT 投資の事前評価（投資判断）基準および評価プロセスが整備されていますか。

1. 整備されている
2. 整備されていない

①で「1. 整備されている」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②その評価基準・プロセスの名称あるいは概要をご記入ください。

例：全社 IT 投資規定

Q33 ビジネス IT に関する IT 投資評価の基準および評価プロセス

①ビジネス IT に関して、IT 投資の事前評価（投資判断）基準および評価プロセスが整備されていますか。

1. すべてのビジネス IT に関する IT 投資評価の基準および評価プロセスが整備されている
2. 一部のビジネス IT に関する IT 投資評価の基準および評価プロセスが整備されている
3. 整備されていない

①で「1. すべてのビジネス IT に関する IT 投資評価の基準および評価プロセスが整備されている」を選択した場合、以下②にもお答えください。

②その評価基準・プロセスの名称あるいは概要をご記入ください。

例：売上向上につながる説明ができれば認め、その投資金額は意志決定規定に準ずる

Q35 投資効果最大化のための取組み

①投資効果を最大化するために、事後評価の状況をふまえ、また全社的に活用状況を把握して、その結果をもとに改善に向けて取り組んでいますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 取り組んでいる2. 取り組んでいない |
|--|

①で「1. 取り組んでいる」を選択した場合、以下②③にもお答えください。

②PDCA プロセスを確認している会議体等の名称をご記入ください。

例：IT 投資委員会によるレビュー会議

--

③その内容を IR 資料等で公開していますか。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. その内容をすでに IR 資料等で社外に公開している2. 報告書等により社内で周知されており、社外への公開も準備中である3. 社内では周知されているが、公開の予定はない |
|--|

以上